

5年生 平面作品「スチレン版画『自画像』」



自画像は、鏡を見て描くとしかめっ面になるので、一人一人が最高の笑顔写真に撮り、それをスチレンボードにトレースしてペン先などで彫り込んで版画にしました。自分のイメージカラーを選んで、ていねいに刷り上げました。その人らしさを色を替えて2種類展示しました。

5年生 立体作品「ビー玉大ぼうけん」

板に好きな絵を描いて背景とし、カラフルな紙バンドを貼ってビー玉ころがしのコースを作りました。名づけて『ビー玉大ぼうけん』。絵に合わせて糸のこで板を切り、途中に落とし穴を作ったり、ジャンプして通過する場所をつかったりして、見て楽しく遊んで楽しい作品を作りました。



5年生 家庭科作品「マイエフロン」

5年生から家庭科が始まり、初めて使う道具がたくさんあります。エフロン作りでは、布を裁ち、アイロンで三つ折りをし、ミシンで縫いました。作り進むうちに、ミシンの操作に慣れ、縫い目や縫う位置も整ってきました。ポケットや飾り付け、糸の色も工夫しました。



5年生 立体作品「ねん土づくりのほく・わたし」



針金とプラスチックでできた芯に、樹脂粘土で肉づけしながら、将来の自分の姿を塑形しました。実際に自分でポーズをとりながら、肩や腰の位置を決め、腕や足のふりを決めてスタイルを決めました。そこに樹脂粘土を巻きつけたりのばしたりしながら塑像を作り、リアルな形に近づけようと頑張った作品です。

6年生 平面作品「シンメトリーな世界」



二色の色画用紙を重ねてカッターで切り、交互に貼り合わせてシンメトリーな背景を作ります。その上に抽象的な形を並べたり組み合わせたりして、自分がイメージした世界を描いています。切り取られた形や色の組み合わせから、一人一人の作者が表現した世界を感じることができます。

6年生 立体作品「ないすないす」



今年も6年生は、啓明小伝統の木工作「ないすないす」の制作に取り組みました。今年の目標は「実際にすわれるイスをつくろう！」です。先生が示した3つのタイプをもとに、一人一人が工夫を加えてオリジナルなイスづくりに取り組みました。設計図を描き、工作用紙で模型を作り、板に赤線を引いてのこぎりを引きました。部材に面取りを施し、着色することで立派な椅子が完成しました。

6年生 平面作品「墨のうた」

ふだん習字で使っている墨。その墨一色で筆のおもむくまま大胆で迫力ある墨絵に挑戦しました。墨一色と言っても、水の量を変えて濃淡を表したり、にじみ、ぼかし、かすれの技法を生かして表現してみました。墨の形跡から浮かんだイメージに合わせて、発色の美しい風染料で色付けをして完成させました。



6年生 家庭科作品「マイバッグ」

使うことで、毎日の生活が楽しくなるバッグを作りました。ポケットや飾りは、デザインに合わせて布や材料を選び、縫いつけました。難しかったのは、平面の時に出来上がりをイメージして飾りを付けたことです。内側にポケットを付けた人もいます。使いやすさも考えました。

